

高松市生涯学習センター 生涯学習推進事業（庁内各課との連携事業）

「紙バンドを使ったかご作り」を開催しました。

令和2年10月22日（木）に、かがわ自然観察会 好井智子様を講師にお迎えし、「紙バンドを使ったかご作り」を開催しました。

この講座は、紙バンドを、普段使いが出来るかご（バッグ）に生まれ変わらせ、資源の活用、再利用にも関心を持つ名目で企画されました。

長さを整えた紙バンドを、隙間が出来ないように編み始め、底部分、横部分と組み立てていきました。隙間が出来てしまうと、強度が保てなくなるので、しっかりと糊付けし、慎重に講師の話に耳を傾けながら熱心に形を作っていました。追加で色付きの紙バンドを参加者各々で選び、オリジナルの要素を足していきました。一足早いクリスマスカラーをイメージしている人、暖色統一をしている人等様々で、視覚的にも面白さを見出せました。

底の部分から縦に伸ばした紙バンドを、上方に集約させ、持ち手の部分の制作を始めました。洗濯ばさみで、作っておいた横の部分の紙バンドが動かないように注意を払いながら、紙バンドにあそびが出来ないように、長さをきっちり測り、作っていきました。

2時間半に及ぶ長丁場の作業となりましたが、参加者全員が無事に完成まで辿り着き、それぞれのかごを見比べたりしながら、達成感を味わっていました。非常に少ない材料ながら、しっかりとしたかごを作ることができて、参加者からも「こんなに丈夫とは思わなかった」「また作ってみたい」等の感想が聞けました。ものを再利用する意義は達成できた良い講座になったと思います。



① 材料となる紙テープ



② 底から編み始める



③ 上に向かって編んでいく



④ 完成したかご